

要求機能項目対応表（案）

分類	項目	項番	共通	必須事項	対応可否	備考
					対応可能：○ 代替対応：△ 対応不可：×	
基礎機能	動作環境	1	PC（WindowsOS）にて利用可能なものとする。	必須		
		2	ユーザID及びパスワードによるアクセス制御ができる。	必須		
		3	ユーザIDごとにシステム管理者、利用者の権限設定ができる。	必須		
	データ形式	4	互換性の高いデータ（Shape、CSV形式など）で登録できる。	必須		
		5	システムで表示された、地形図及び、管路図を（DXF、Shapeなど）データ出力が可能である。	必須		
	操作	6	拡大/縮小/移動はマウスのみで操作できる。	必須		
	ネットワーク機能	7	ライセンスの増設が容易に可能であること。			
台帳機能	管路施設図形表示		管路施設はレイヤ、種別、および属性値に応じた表示スタイルを初期設定できる。例を以下に示す。 8 例) 管きょ：排除方式、幹線・枝線などで色や太さ指定 人孔：排除方式、種別等の組合せごとに図形指定			
			「下水道台帳管理システム標準仕様（案）・導入の手引き Ver.5」を参考に、管きょ、マンホール等に対して属性値をラベル表示できる。例を以下に示す。 9 例) 管きょ：管材質、断面シンボル、管径、勾配等 人 孔：施設番号、地盤高 取付管：管径、延長、通加延長			
	管路施設、浄化槽施設属性表示	10	地図上で選択した管路施設（管きょ、マンホール、取付管）浄化槽施設(合併、単独、汲取)の属性情報を画面に表示できる。			
	関連ファイルの登録・表示	11	管路施設、浄化槽施設等に紐づく関連ファイル（PDF、画像、動画等）を複数登録可能とし、登録されたファイルを表示できる。	必須		
	管路施設の検索	12	管路施設について属性項目に対する検索条件を指定した施設検索を行える。	必須		
		13	文字型項目は任意文字列入力、リスト型項目はリスト選択、数値型や日付型の項目は範囲指定により検索条件の入力を行える。			
		14	複数の検索条件を設定し、管路施設を検索することができる。			
		15	検索結果は一覧（リスト）表示できる。	必須		
		16	一覧（リスト）上で選んだものを地図の中心に表示できる。			
		17	検索条件は名前を付けて保存することができる。			
		18	検索結果の一覧は、CSV形式のファイルに出力できる。	必須		
		19	曖昧な情報をもとに検索ができる。			
		20	検索条件に該当する管路施設について、地図上に、色分け表示等ができる。			
	計測機能	21	利用者が作成する図形で距離、面積が計測できる。	必須		
	管路施設データ編集	22	編集許可に設定した施設属性データに対し、直接、属性の編集（追加/更新/削除）が行える。	必須		
	印刷	23	表示されている地図範囲を指定した印刷テンプレートの印刷枠に出力できる。	必須		
		24	印刷テンプレートはPDFやExcel等への出力、及び、直接、指定のプリンタに対して出力ができる。	必須		
		25	地図表示が出力されている印刷テンプレートに対して、任意の編集（文字や図形の追記など）が行える。			
点検・維持管理機能	維持管理	26	管路施設の巡視や点検の維持管理結果を登録できる。	必須		
		27	維持管理項目は現状の点検表を踏まえて任意に設定できる。	必須		
		28	維持管理結果（文字情報）とあわせて写真、動画、PDF関連ファイルを登録できる。	必須		
		29	維持管理結果は管路施設に関連付いた履歴データとして登録できる。			
		30	1種類の施設に対して複数の維持管理を対応付けて登録できる。			
		31	点検調査の結果を一括取り込みできる。			
		32	地図上の任意の場所に、苦情等の任意の情報を登録できる。			
		33	手書きの情報を登録することができる。			
		34	管路施設、浄化槽施設等の情報の入力、更新、修正、削除、参照、集計、検索、及び印刷が可能であること。	必須		
	効率性	36	点検結果や事故情報等の入力/登録/報告/共有を、効率的に行うことができる。			
	地図表示	37	複数種類の背景地図を簡単な操作で切替えできる。			
	地図検索	38	住所や目標物等を検索し、検索結果を地図画面に表示できる。	必須		
		39	登録した施設、避難所や埋設物へのルート検索ができる。			